

地域への愛着を基盤とした学校・地域安全モデル事業
防災リレー講座

第8回
災害時の心を守る
—心理的応急処置（PFA）—

おおさわ ともこ

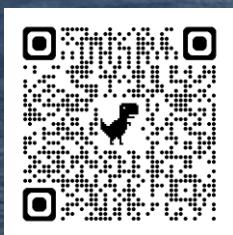
講師：大澤 智子 先生 博士（人間科学）
兵庫県こころのケアセンター特別研究員

令和8年 4月30日（木）

15:00～16:45

場所：鳥羽商工会議所 3階
かもめホール（オンライン参加も可）

<https://forms.gle/hRNfVS9KdPDBM7tC9>



申し込みは裏面の連絡先、あるいは
左の二次元コードからお申し込みください

二次元コードからPC、スマホ
でもお申込みいただけます



講師プロフィール

大阪大学大学院人間科学研究科修了。博士（人間科学）。臨床心理士・公認心理師。2004年より兵庫県こころのケアセンターに勤務し、主任研究員、研究主幹を経て、2020年より上席研究主幹を務める。現在は特別研究員として研修を担当し、三重県災害時学校支援チームの研修をはじめ、全国各地で心のケアに関する研修を行っている。専門は二次受傷および惨事ストレス。国内外において、事件・事故の被災者や支援者への心理的支援に従事。総務省消防庁緊急時メンタルサポートチームのメンバーとしても活動し、第5管区海上保安本部のメンタルヘルス対策アドバイザーなども務めた。



【主催】認定NPO法人 SEEDS Asia
【共催】鳥羽市 鳥羽市教育委員会



■開催趣旨

近年、自然災害の激甚化・頻発化に加え、子どもたちを取り巻く事件や事故も多発しています。こうした多様なリスクの中で、子どもの安全・安心を守り、そして「ここで暮らし続けたい」という想いをどう育むか—それは、地域の未来をどう築いていくかという問いでもあります。

第8回では、災害や事件・事故の発生時に、子どもが受ける心理的影響に焦点を当て、発災直後に求められる「子どもの心の応急処置」について考えます。惨事ストレスの中で子どもの変化をどのように受け止め、どのような関わりが回復につながるのか、現場で役立つ基本的な考え方や留意点を整理します。災害時に子どもたちが受ける心理的影響をできるだけ小さくするために、子どもと関わる全ての方々に受けていただきたい講座です。

■プログラム（予定）

第8回：令和8年4月30日（木） 15:00～16:45（質疑応答含む）

14:30 開場（オンラインは14:50開場）

15:00 開始・趣旨説明

15:05 専門家によるご講義

16:05 小休憩

16:10 会場からの質疑応答・次回のリレー講座案内など

16:45 閉会

■場所：鳥羽商工会議所3階 かもめホール+オンライン(ZOOM)

■参加費：無料

■連絡先・申し込み方法 4月28日（火）〆切

※スマホ・タブレット端末をお持ちの方は、二次元コードから参加申し込みをお願いします
右の二次元コードから（どなたでも）

※二次元コード以外の参加申し込みの場合は、お電話・メールで受け付けます

<電話の場合>

鳥羽市教育委員会 学校教育課

☎⑤ 1 2 6 5（電話でお申し込み希望の学校関係者のみ）

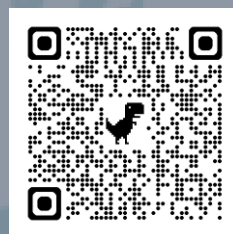
鳥羽市 総務課 防災危機管理室

☎⑤ 1 1 1 8（電話でお申し込み希望の市民の方）

<メールの場合>

SEEDS Asia鳥羽プロジェクトオフィス

Eメール：mitsuko.otsuyama@seedsasia.orgまで



二次元コードからタブレット端末・
スマホでお申込みいただけます

本講座は、鳥羽市と認定NPO法人SEEDS Asiaが締結した「地域への愛着を基盤とした学校・地域安全モデル事業」に基づく共同事業の一環として実施し、一般財団法人日本民間公益活動連携機構およびジャパン・プラットフォームによる支援を受けています。



【主催】認定NPO法人 SEEDS Asia
【共催】鳥羽市 鳥羽市教育委員会

